

◎一般教養科

主任 鴻上政明

1. 基本方針

学校の教育理念・教育目標の定着をはかる。

1. 1 理念・目標を各教科の授業に反映させる。
概ねできている。

1. 2 人間形成に主眼をおいて教育を行う。

[1] 挨拶の励行

授業の前後に挨拶を励行した。

[2] 校内美化を通して環境問題に关心を持たせる。ゴミをどこにでも捨てないような倫理観を育てる。

担任を中心に校内美化に取り組んだ。また、夏季休業を利用して一般教養科の教員で除草作業等に取り組んだ。

[3] 国語科教員だけでなく、全教員で国語力の増進に努める。授業中に学生に発表させる機会を与え、プレゼンテーション能力を高める。

各教科で、学生に発言の機会を与えたが、プレゼンテーション能力を高めるまでには至らなかった。

2. 平成16年度実施計画

2. 1 教科ごとにグループを編成し、効果的な授業を進める。

[1] 非常勤講師も含めて教科ごとのグループを編成し、教科内容の検討、見直しを行うほか、意見の交換、授業参観などを通じて授業方法の改善に努める。

適宜会を持ち意見交換をしたが、授業方法の改善には十分な成果を出せなかつた。

2. 2 英語力の向上をはかり、科としても支援する。

[1] 英語教育改善WG等で授業方法の改善を行うほか、科としても経費等の面で支援していく。

後期は、1英語科教員が退職したため、その分を非常勤講師及び常勤教員で授業を行った。(特に授業方法改善を実施できなかつた。) また、経費の面では支援できなかつた。

[2] 英語研究会を立ち上げて活動していく。

特別な活動はできなかつた。

[3] 専攻科生のTOEIC400を達成させるための支援体制を確立し、実施していく。

教育支援システムは導入されたが、具体的な支援体制は未だ不十分である。

2. 3 基礎学力不足の学生への指導

[1] 個別指導や助言をする。

オフィスアワー等を利用して指導・助言をしたが、十分ではなかつた。

2. 4 JABEE認定に向けた各学科・コースの取り組みに協力する。

[1] 各学科・コースの学習目標等に各教科を対応させていく。

概ねできた。

2. 5 教員の研究活動の推進をはかる。

[1] 科学研究費の申請等を実現させていく。

1件採用され、研究に取り組んでいる。

2. 6 地域との連携を検討する。

〔1〕公開講座等に積極的に取り組む。

公開講座には2件、地域との共同研究1件、シンポジウム開催1件と地域貢献に積極的に取り組んだ。

○ 総括的な評価と課題

基本方針である人間教育は概ねできたが、授業方法の改善においては、反省すべき点がある。オフィスアワーの活用が十分ではないので、学生への周知徹底を図りたい。科学研究費の採択が実現したが、申請件数を増やせるように努力したい。地域貢献には積極的に取り組めた。